


一般質問通告書

次のとおり、質問したいので通告します。

令和2年8月17日

山北町議会議長 府川 輝夫 殿

受付番号	第7号	質問議員	8番	清水明	
件名	1. コロナウイルス禍の学校の状況は 2. 尾崎好美さんオリンピック出場記念マラソン大会の開催を				
要 旨					
1. 新型コロナウイルス感染拡大が深刻さを増している。神奈川県における感染者数も高止まりの状況にある。変則的な夏休みが明け、学校に子どもたちの姿が戻ってきたが、各地で学校クラスターが発生するなど子どもたちの安心・安全、学びの権利が保障されているとはいえない状況にある。 保護者の心配は学びの場における安心・安全の確保が担保されるのか、また、例年になく不規則な学校生活の中で、学習の進みはどうかということに向けられている。今後、第2波、第3波が襲来されるとの恐れがあることから、子どもたちの学ぶ権利の観点から質問する。 ① 夏休み明けの子どもたちの「心のケア」が大切であると思うが、対策はどのようなになっているのか。 ② 日本教育新聞社の調査によると、市区町村の教育長へのアンケートで小中学校の学習指導について約半数ずつがそれぞれ「遅れている」「遅れていない」と考えているとのことであった。山北町の状況をどう捉えているのか。 ③ 来るべき第2波の到来に備えて、オンライン授業の精度の向上が重要と考えるが、オンライン授業についての検証はなされているのか。					
2. 平成24年6月議会で質問された「オリンピック女子マラソン尾崎好美選手出身の町として」の中で、尾崎好美さんのオリンピック出場記念として、マラソンまたはジョギングコースの設定が提案されている。そのことに関連して質問する。					

- ① マラソンまたはジョギングコースの設定はその後どう進んでいるのか。
- ② 近年、町健康福祉センターを発着点として足柄峠や大野山を往復する「足柄峠越え」のランニングコースが人気を集めているが、このコースの普及・発展に努めている方々のご努力の成果と伺っている。このランニングコースを利用して尾崎好美さんの冠大会を開催する考えはないか。